

科目名		授業形態	担当教員名	
精神障害作業療法Ⅱ		講義	淡路 大致・濱崎 光弘	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
60 時間（4 単位）		30 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
統合失調症やうつ病といった精神障害に対して、適切な作業療法が選択できる能力を身に付け、疾病や障害への作業療法効果と作業療法がこれら疾患や障害に及ぼす影響について学修することを目的とする。また、得た知識を基に当事者の方との関りの中で評価計画の立案や問題点の抽出・目標設定するという評価・治療計画立案の流れを経験することを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 各回復期の作業療法について説明できる 2. 生活の障害と作業療法の関係を理解し説明できる 3. 悩む人々への治療又は援助計画を患者・障害者の個別事情に応じて立案し実践できる 4. 習得した知識は必要に応じて統合再構成し、説明ができる				
授業計画				
回	内容			
1	精神科作業療法の基礎知識（理論、モデル）【淡路】	16	人間作業モデル【淡路】	
2	精神科作業療法の実践【淡路】	17	模擬ケース 評価計画【淡路】	
3	精神科作業療法の実践【淡路】	18	模擬ケース 評価計画【淡路】	
4	地域移行支援の考え方と実際【淡路】	19	評価計画【淡路・濱崎】	
5	地域移行支援の考え方と実際【淡路】	20	評価計画【淡路・濱崎】	
6	地域生活支援の考え方と実際【淡路】	21	ケース評価【淡路・濱崎】	
7	地域生活支援の考え方と実際【淡路】	22	ケース評価【淡路・濱崎】	
8	心神喪失者等医療観察法とその治療【淡路】	23	ケース評価【淡路・濱崎】	
9	心理教育・SST【淡路】	24	ケース評価【淡路・濱崎】	
10	心理教育・SST【淡路】	25	ケース評価【淡路・濱崎】	
11	認知行動療法【淡路】	26	ケース評価【淡路・濱崎】	
12	認知行動療法【淡路】	27	情報の列挙、整理、解釈【淡路・濱崎】	
13	BACS-j・MCT【淡路】	28	情報の列挙、整理、解釈【淡路・濱崎】	
14	BACS-j・MCT【淡路】	29	統合と解釈【淡路・濱崎】	
15	人間作業モデル【淡路】	30	発表・質疑応答【淡路・濱崎】	
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	70%	上記の授業の到達目標がどの程度達成できたかで評価する【淡路】		
レポート	20%	ケースレポート提出【淡路・濱崎】		
小テスト				
平常点				
その他	10%	グループワークの参加態度で評価する		
自由記載	再試験はペーパーテストを100%として成績判定する			
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
精神障害と作業療法 新版	山根 寛		三輪書店	
生活を支援する 精神障害作業療法 第2版	香山 明美・小林 正義		医歯薬出版株式会社	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				